

「図書館活用法 前期末レポート」(和泉)

1. レポート題目

以下のキーワード(A、B、C)のいずれか一つを選択し、そのキーワードを中心に、現代日本社会の可能性と問題点について論じなさい。その際、「レポート要項」で述べている条件を必ず満たすこと。

- (A) 格差社会
- (B) 少子化
- (C) ネット社会

2. レポート要項(別紙「※図書館活用法・レポート作成上の注意」も参照すること)

(1) レポート本文の構成(最低1800字～最高2000字)

●各キーワードについて、①過去10～20年の間にどのような議論があったか(主要な論点)、②議論のきっかけとなった事件、人物、書物など(議論の背景)、基本事項はおさえておいてほしい。レポート本論には、キーワードに関連した「一般的な説明・情報提供」と、「そのテーマに関する履修者自身の自由な考察」が含まれていなくてはならない。

●文献等の情報検索を行い、レポート末尾に「参考文献・URL一覧」を付けてもらうが、そこにあげた資料から最低2点を、本文中に「引用」すること。引用する資料の少なくとも1点は、必ず「図書」であること。

●本文中、引用文には(注1)、(注2)・・・を付けておく。本文末尾に「注」の項目をおこし、そこで引用箇所を明示すること。なお、「注」は、レポート本文の字数には含まれない。

(2) 「参考文献・URL一覧」

●レポート本文と「注」のあとに、「参考文献・URL一覧」を添付すること。選択したキーワードに関連した情報源として、次の3項目について、それぞれ3～5件の資料をリストアップする。

- ① 図書【OPAC等を活用すること】
- ② 雑誌記事・新聞記事【外部データベース等を活用すること】
- ③ インターネット上の情報源(URL)

(3) レポートの様式

- A4用紙、ワープロを用い、横書き、40字×30行に設定する。
- 規定の「表紙」をつける(コピーを配布します)。表紙には、「選択したキーワード」「履修者の考えた副題」「学部・学科・学年・組・番号・氏名」を明記する。
- 「本文」:最低1800字～最高2000字
- 「注」:引用した文献、引用箇所を示す。
- 「参考文献・URL一覧」を最後に添付する。
- 以上を、かならずホチキスでとめること。

(4) 提出期間 7月13日(木)～7月15日(土)午後12時00分まで(厳守)

(5) 提出場所 和泉教務課内 法学部カウンター向かいの「レポート提出BOX」